





# グローバル力検定の構成内容

グローバル力検定では、4つの評価軸において、以下の内容により構成されます。



4つの評価軸	問題構成	検定での実現例
 <p>言語</p> <p>語学力を身につける</p>	<p>語学に関する問題</p> <p>単語    スラング</p> <p>ネット用語    チャット用語</p> <p>+</p> <p>出題言語</p> <p>日本語    英語    中国語...etc</p>	<p>1つの問題を複数言語で用意しておき、所定の割合で問題を出し分ける。</p> <p>例：80%：日本語、10%：英語、5%中国語など</p>
 <p>教養</p> <p>日本およびその他諸外国についての知識を深める</p>	<p>対象</p> <p>日本</p> <p>その他諸外国</p> <p>×</p> <p>科目</p> <p>社会</p> <p>歴史    政治    地理    環境    福祉</p> <p>経済    育児    倫理    Gender    交通</p> <p>文化</p> <p>衣食住    音楽    スポーツ    宗教    アート</p> <p>+</p> <p>情報</p> <p>IT</p>	<p>対象国の対象科目に関する問題を出題する。回答方式は出題内容によって、択一式もしくは、複数選択式で回答する。</p> <p>海外だけではなく、日本独自の社会・文化に関する問題も出題する。</p> <p>グローバル化に絶対的に必要とされるITの基礎知識についても出題。</p>
 <p>ふるまい</p> <p>より良い結果につながるか</p>	<p>シーン</p> <p>ビジネス</p> <p>旅行</p> <p>生活</p> <p>×</p> <p>シチュエーション</p> <p>安全/リスク</p> <p>道德</p> <p>物価</p> <p>衣食住</p> <p>移動</p> <p>その他</p> <p>シチュエーション例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●身の危険を避ける必要がある場合</li> <li>●安全に移動をする必要がある場合</li> <li>●チップを支払う必要がある場合</li> <li>●TPOに応じた「衣」を選択する必要がある場合</li> <li>●時間厳守の場合の、移動手段の選択</li> <li>●露天などでおみやげを購入する場合</li> <li>●物乞いなどに対応する必要がある場合（道徳的）</li> </ul>	<p>絶対的な正解はないが、よりよい結果につながる選択肢を正解とするシチュエーション問題を作成する。</p> <p>事前にグローバルに活躍する人材へシチュエーション問題を出題し、その最多となる回答結果をもって、正解の担保を行う。</p>
 <p>時事</p> <p>時事を知る</p>	<p>教養</p> <p>日本</p> <p>その他諸外国</p> <p>×</p> <p>社会</p> <p>文化</p> <p>情報</p> <p>時流に合わせた Hot Topic</p>	<p>「教養」にカテゴライズされる問題において、特にグローバル規模でその時節で注目されている時事問題を抽出。</p>